

# 三郷市の財務分析レッスンコーナー

今回は、最近作成された三郷市の防災マップについて、少しお話ししましょう。専門業者に委託しましたが、その予算と実支出は以下の通りです。

	予算	実支出	節約額	発注方式
洪水ハザードマップ(内容)	300万円	219万円	81万円	提案方式入札
洪水ハザードマップ(印刷)	250万円	151万円	99万円	指名競争入札
地震ハザードマップ(内容と印刷)	1000万円	531万円	469万円	指名競争入札

<上表の見方>

予定していた価格よりも、**かなり低い価格で発注できました**。競争入札を実施した結果かなりの予算節約、つまり**市民の税金が節約された**のが分かります。

さて、昨年夏に公表された洪水ハザードマップには、利根川、江戸川、荒川、中川の氾濫の4ケースが取り上げられていますが、江戸川氾濫のケースは以下のとおりです。

## もし江戸川が氾濫したら・・・

洪水ハザードマップによると、**1時間以内**に三郷市ほとんどの地域で洪水が押し寄せると予想されています。おおまかな目安として以下のように三郷市は水没してしまいます。

早稲田1・2・3・4・7丁目 水深1m未満

早稲田5・6・8丁目 水深1～2m

三郷1・2・3丁目 江戸川沿いと早稲田小付近 水深1～2m

その他の三郷1.2.3丁目 水深0.5～1m

みさと団地1街区～6街区 水深1～2m

みさと団地7街区～14街区 水深0.5～1m

さつきパークフィールド 水深1～2m

半田・前間・後谷 一部は水深2～5mだが、大部分は水深1～2m

その他の地域 三郷市南部地域の江戸川寄りや三郷中央駅付近では水深2～5mと予想されますが、大半は水深1～2mとなっています。

## 避難所は最寄りの小中高等学校

<コメント>

ご年配の方は、昭和22年、三郷市を未曾有の水害に巻き込んだ**キャスリーン台風**による大洪水を思い出されることでしょうか。当時でも大被害でしたが、今起こったら被害は当時の何倍、何十倍にも及ぶでしょう。今年も、三郷市民にとって、大きな災害のない平和な年になりますように、心から祈っています。